



写真を撮り合う新成人たち



成人証書・記念品授与



誓いの言葉



式終了後全員で記念撮影



本郷健太さん(戸草)

たくさんの方々に支えられ、私たちは、今、成人式を迎えられることが出来ました。昨年は3.11東日本大震災によって日本は大きなダメージを受けました。鯨川村も被害にあった村です。

私は、今、東京で暮らしていて、震災後なかなか帰れず、地元の友人や知人、家族は大丈夫かと心配な日々が続いてました。

成人式という機会が帰省出来て、友人の元気な笑顔、ものすごいスピードで復旧していく村を見て私の不安は吹き飛びました。鯨川村はやはり強い村です。

私もいつか鯨川村の力になれる大人になって戻ってきたいと思います。



渡邊浩輔さん(下)

まず始めに、無事二十歳を迎えられたことを両親そして今までお世話になった方々に感謝したいと思います。

今年は震災という大きな被害もあった中で、今日という日を迎えられたことを嬉しく思います。若さを生かして社会に貢献できるように頑張りたいです。



佐藤真基さん(火打石)

昨年の3.11東日本大震災以降、就職難に一段と拍車がかかった事を実感しながら、学生生活を送っています。地元に戻りたいが就職先はあるのか・・・など、将来に対する不安は多々ありますが、目標を見失わずに前を見て、二十歳を機に自分の進むべき人生を今一度しっかりと見据え、歩んで行こうと決意しました。

二十歳の 決意



湯坐 香子さん(新宿)

自分の言動に責任を持ち、今までお世話になってきた方々に感謝の気持ちを持ちながら、さまざまな面で恩返ししていきたいです。そして、自分の目標に向かって日々努力し、最高の結果が残せるようにしたいです。



笹島智美さん(姿平)

私を今まで育ててくれた家族のみんなありがとう！これから少しずつ恩返しができるように頑張るので長生きしてね。夢を実現させるためにあと少し、頑張ります！鯨川村大好き。



大竹久美子さん(後田中)

無事に成人を迎えられたこと、大変嬉しく思います。これからは一人前の大人としての自覚を持って行動し、また故郷の良さや大切さをずっと忘れずに生活していきたいです。

第64回村成人式

54人が 大人の仲間入り

第64回鯨川村成人式は1月8日、村公民館で開かれ、新成人54人(男子28人、女子26人)が大人の仲間入りをしました。式では、新成人を代表して松本克樹さん(赤坂西野字上)に成人証書、五十嵐彩未さん(赤坂中野字新宿)に記念品が大楽村長から手渡されました。大楽村長の式辞、前田村議会議長の祝辞に続き、蛭田健太郎さん(渡瀬字田野上)が誓いの言葉を述べ、生田目真衣さん(西山字辺栗)と舟木綾さん(赤坂西野字寅卯平)が感想文を発表。続いて、和太鼓ソロアーティストの大河内正紀さん(赤坂中野字宿ノ入在住)による祝いの太鼓が行われ、新成人を祝福しました。式終了後には出席者全員による記念撮影。大人としての自覚を新たにしました。



大人としての自覚を新たに成人式

